

中川一政の 画と書

生きた線の力

NAKAGAWA Kazumasa Memorial Museum of Art :
2025-26 Winter Exhibition ;
NAKAGAWA Kazumasa — Paintings and Calligraphies

2025.12.3 水 → 2026.3.1 日

正念場

中川一政（1893-1991、文化勲章受章者）は、絵画や書、陶芸など幅広い創作活動を展開しました。絵画や書の表現に共通するのは力強く生き生きとした線です。

中川は、一筆で表現できたら再び筆を重ねる必要はないとの考えのもと、一筆一筆を大切に作品を作り上げました。絵筆や書の筆遣いを剣術の刀に重ね、最初の一太刀で勝負を決する真剣勝負の気概で描いたのです。こうした姿勢は、洋の東西を越えて見るものに伝わり、生前バリで開催された展覧会では、彼の描く油彩画の線に書道や武道の気合を見出した人もいたと伝わります。この気合が、線の力強さや生命感を生み出しているのです。

どの一筆も、揺るぎなくそこに存在し、画や書の骨格を確かなものにしていきます。生涯をかけて“生きている画”を追求した中川の画を支えたのは、やり直しはないという気合が生んだ“生きた線”であるとも言えるでしょう。

本展では、こうした生きた線の力に着目し、絵画や書、また素描や装丁原画など約80点を展観します。また、令和8年の干支「午」にちなみ、馬をモチーフとした作品も紹介します。



〔左〕中川一政《駒ヶ岳》1973年〔右〕中川一政《正念場》1989年〔後〕中川一政《『随筆八十八』(函)装丁原画》(部分)1980年

開館時間 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

休 館 日 月曜日 (ただし1/12、2/23 は開館)、1/13、2/24、年末年始 (12/29 ~ 1/3)

入 館 料 一般 200 円 高校生 100 円 (20 名以上の団体は半額)
中学生以下および障がい者手帳をご提示の方とその介護者1名は無料

白山市立松任中川一政記念美術館



〒924-0888 石川県白山市旭町 61-1 電話 076-275-7532 (北陸新幹線金沢駅から普通列車で10分 松任駅南口横)

Closed : on Mondays. Access : 1 min. on foot from Matto Sta. South Exit. (10 min. on Local line from JR Kanazawa Station to Matto Station.)